

協賛企業・団体募集のご案内

子どもたちへの気象や環境に関する様々な出前授業を全国各地の小中学校や幼稚園などで実施しております。天気の実験やクイズを織り交ぜ、楽しみながら学べる授業です。天気や環境に関心を持ち、防災や地球環境を守る行動に繋がられるよう、気象キャスターネットワークが分かりやすく解説します。皆様のご協賛、ご支援をよろしくお願いいたします。

講演・イベント承ります

気象キャスターや気象予報士が、天気や防災、環境について講演や講座、イベントなどを全国各地で開催しています。気象キャスターによる講演のほか、親子で楽しく学べるイベントなども多数実施しております。詳しくは当会HPよりお問い合わせください。

【講演例】・地球温暖化の影響と災害への備え
・気象キャスターがみた地球温暖化と異常気象

WCNおすすめコンテンツ

気象キャスター ネットワークwith YouTube



気象予報士と学ぶ 2024年の熱中症対策

チャンネル登録お待ちしています！

当会では、YouTubeチャンネルにて**熱中症対策**や**2100年の天気予報**などの動画をアップしています。他にも、家族で楽しめる天気の実験動画や、会員の方からお寄せいただいた動画をアップしています。

8月1日は「水の日」 8月1日～7日は「水の週間」です



水の日・水の週間には、水の貴重さや大切さを考えるための様々な行事・イベントが行われていて、気象キャスターネットワークもイベントに協力をしています。

主催：水循環政策本部、東京都、水の週間実行委員会ほか

後援：文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、環境省ほか

Back Number

過去の会報「空色レポート」は
こちらからご覧いただけます



NPO法人気象キャスターネットワーク会報

空色レポート SORAIRO REPORT

特集

「インド洋ダイポールモード現象」ってなんですか？

22号
2024

発行

NPO法人 気象キャスターネットワーク



私たちは、全国で活躍する気象キャスターとその経験者、気象予報士などが一体となって、地球環境問題の解決や気象災害の軽減に関する知識普及啓発活動を行い、これを目的として2004年に設立された特定非営利活動法人です。

〒110-0002
東京都台東区上野桜木1-14-21
高遠レジデンス上野桜木202号室
TEL：03-5832-9401 FAX：03-5832-9402

表紙写真：中津畑太一さん
発行日：2024年7月18日

今さら聞けない質問を
気象庁の方に
伺ってみました



特集 インド洋ダイポールモード 現象ってなんですか？



「インド洋ダイポールモード現象」
ってなんですか？

インド洋ダイポールモード現象は、インド洋熱帯域の海面水温が、平常時と比べて、西部と南東部（図1）で逆符号の偏差パターンとなる現象です。

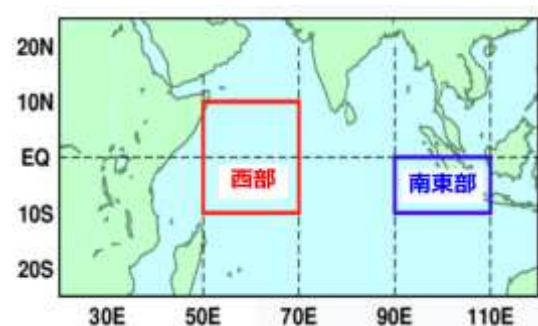


図1
インド洋ダイポールモード現象の監視に使用する
インド洋西部と南東部の海域

海面水温が平常時より西部で高く、南東部で低くなる場合を正のインド洋ダイポールモード現象、その逆を負のインド洋ダイポールモード現象と呼んでいます。

インド洋ダイポールモード現象は、インド洋熱帯域において、大気と海洋が相互に作用することにより発生する現象で、北半球の夏から秋に発生するという季節性があります（※1）。

（※1）気象庁HP

インド洋ダイポールモード現象の
発生期間と指数

(https://www.data.jma.go.jp/kaiyou/data/db/climate/iod/iod_data.html)



インド洋ダイポールモード現象は、インド洋から遠く離れた日本の天候にも影響を与えます。

夏から秋に正のインド洋ダイポールモード現象が発生した時には、日本では高温になりやすい傾向があります。具体的には、夏（6～8月）は、北日本と沖縄・奄美で平均気温が並か高くなる傾向、秋（9～11月）は東・西日本で高くなる傾向がみられます（同時にエルニーニョ現象が発生していない場合）（※2）。

正のインド洋ダイポールモード現象時に日本付近の高温をもたらす背景としては、次のように考えられます（図2）。

正のインド洋ダイポールモード現象時には、インド洋西部では平常時より海面水温が高く積乱雲の活動が活発となる一方、南東部では海面水温が低く積乱雲の活動が不活発となります。この時、ベンガル湾からフィリピンの東海上ではモンスーンの西風が強化され、フィリピン東方に達するアジアモンスーンの西風と太平洋高気圧の南

（※2）気象庁HP

インド洋ダイポールモード現象発生時の
日本の天候の統計的な特徴

(https://www.data.jma.go.jp/kaiyou/data/db/climate/knowledge/ind/iod_nihon_doc.html)



「インド洋ダイポールモード現象」が発生すると、
天候にはどのように影響しますか？

縁を吹く東風（貿易風）の暖かく湿った空気と合流することで、北太平洋西部では積乱雲の活動が活発となります。この活発な積乱雲の活動は、上空のチベット高気圧の北東への張り出しを強め、日本に高温をもたらします。また、インド付近でも積乱雲の活動が活発になり、地中海に下降流が発生して高温化する方向に働きます。地中海は日本上空を通過する偏西風のの上流に位置するため、偏西風の蛇行を通じて日本に高温をもたらすとも考えられています。

なお、負のインド洋ダイポールモード現象時の日本の天候の特徴は、明瞭ではありません。

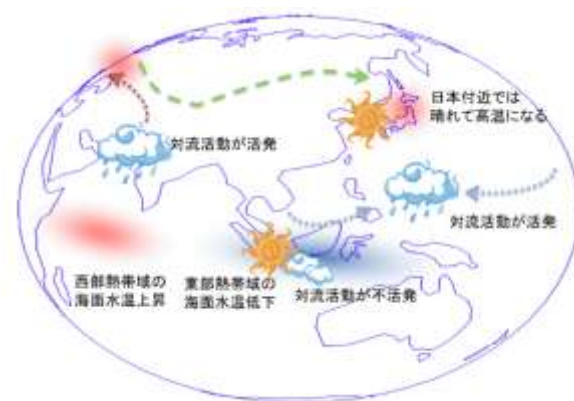


図2
正のインド洋ダイポールモード現象時に日本の天候に影響を
及ぼすメカニズムの模式図（盛夏期から初秋にかけて）
※同時にエルニーニョ現象が発生していないとき

「インド洋ダイポールモード現象」
が今年気象庁の予報用語に
追加されたのはなぜですか？

先行研究によりインド洋ダイポールモード現象のメカニズムと大気への影響についての知見が蓄積され、近年では異常気象や季節予報の解釈に欠かせないものとなってきたためです。例えば、2023/24年冬の日本の高温について、気象庁の異常気象分析検討会の検討では、2023年秋まで発生していたインド洋ダイポールモード現象の名残の影響が指摘されています（※3）。

（※3）気象庁HP

令和5年度異常気象分析検討会（第2回）

議事概要

(https://www.data.jma.go.jp/extreme/kaigi/2024/0304/r05_2nd_gaiyou_202403.pdf)



ご存知ですか？
WCN会員向け勉強会・見学会

WCNでは、会員向けの勉強会や施設見学会などを不定期に開催しています。気象庁の方や大学の先生方などを講師に迎え、最新の気象、防災に関する情報・知識をお話していただいています。

実施した施設見学や勉強会の
タイトルなどはコチラから
ご覧いただけます



能登半島地震 気象報道の意識

1月1日午後4時10分に石川県能登地方を震源とするマグニチュード7.6（最大震度7）の大地震「能登半島地震」が発生。正月に突如襲った大地震で、家屋の倒壊や土砂災害、火災が相次いで発生し、200名以上の方が亡くなるなど甚大な被害を受けた。私は石川県で気象情報を伝えて10年以上になるが、これまで経験のないような災害状況、報道体制に戸惑いが隠せなかった。そのなかで以下の3点を中心に意識して気象情報を伝えてきた。

（石川県ホームページより）



1. 被災者に寄り添った表現

発災当時は1月の最も寒い時期。避難者の低体温症や雪による建物の倒壊、車中泊で一酸化炭素中毒、雨による土砂災害などへの注意を伝える必要があった。ただ、普段私たちが注意喚起している防災情報も震災後はこれまでにないような状況を考えなければならなかった。例えば、凍った路面では両手を開けて歩くよう促すが、給水が必要な被災地では少なくとも片手はタンクなどを持って歩かなければならない。

「路面凍結のおそれがありますが、給水タンクなど持つところがあるかと思います。少なくとも片方の手はあけて歩幅はゆっくりと、複数の人数でお互いをサポートして歩きましょう」など、被災地の状況を考えてコメントを何度

池津勝教さん
（正会員）



もチェックした。

2. 周りとの連携の強化

道路が寸断された状況で被災地に行ける人数は限られたため、現場がどうなっているかを把握するのは困難だった。被災地の状況を知るために現地に行った記者の方に様子を尋ねたり、カメラマンの方が撮った映像を確認することで構成を考えるようにしていた。

大きな災害ほど周りとの連携が欠かせないと改めて認識できた。

3. 与えられた尺で最善をつくす

番組では速報ニュースや現地からの中継など常に新しい情報が入ってくる。気象コーナーは番組全体の尺調整の役割もあった。間際で4分の出演時間が2分になったり、逆に6分に増えるなど持ち尺が変わることはしばしば。「1分だとこれだけは伝えよう」、「2分だとここまで伝えられる」様々な状況をシミュレーションして番組に臨むようにしていた。

七尾市小丸山城址公園の立て看板は地震の影響で花見客で賑わうが、これを踏まえて花見客の一部は入れず、と表現は控えた。※筆者撮影



少しずつ日常が戻り、気象情報もほぼ普段通りになっている。ただ、現在も避難している方は多く、復興までにはまだ時間がかかる。これからも被災者にとって何が必要かを考えながら心に寄り添える気象情報を伝えていきたい。

これからもっと重要になる 「宇宙天気予報」

斉田季実治さん
（理事）



今年（2024年）5月11日（土）、北の夜空を見上げた方が多いのではないのでしょうか？

世界各地から届くオーロラの映像を見て、夜を迎える前に「北」へ移動した方もいるかもしれません。今回は北海道だけでなく、東北や北陸、さらには兵庫県や愛知県など広範囲でオーロラが観測されました。

同日、気象庁が「地磁気の乱れに関する情報」を発表、こんな情報があったのかと驚いた方もいるかもしれませんが、観測は「気象庁地磁気観測所」が常時行っていて、「情報通信研究機構（NICT）」の宇宙天気予報に役立てられています。

NICTはオーロラの発生に関係する「磁気嵐」や太陽表面の爆発「太陽フレア」などを予測しています。今回の太陽フレアの強さは、極端に強いものではありませんでしたが、連発したことで猛烈な磁気嵐につながったと考えられています。太陽活動は約11年周期で変動しており、今年（2024年）から来年（2025年）がピークといわれています。

今回は「オーロラを見られた人、ラッキーじゃん」で済んだかもしれませんが、さらに大規模な太陽フレアが発生すれば、衛星や通信、電力などの社会インフラに大打撃を与えるおそれがあります。

2020年に国連防災機関（UNDRR）が宇宙天気の4つの現象「地磁気嵐」、「電離圏嵐」、「太陽フレアによる電波障害」、「太陽風」について、台風や地震と同じようにハザード（危害要因）と位置付けました。二年後の2022年には、総務省の主導で「宇宙天気予報の高度化の在り方に関する検討会」が開かれ、私も防災気象情報を伝える立場として参加しました。報告書では、社会的影響を考慮した新たな予報・警報基準の導入が示されましたが、今年中には、①通信・放送（HF帯）、②宇宙システム運用（衛星）、③航空機人体被ばくについて、平常・注意・警報の3段階で伝える警報配信システムが始まる予定です。

紫外線情報や熱中症情報と同じように、「宇宙天気」の情報を天気予報の中で伝える未来は直ぐそこまで来ています。



宇宙天気予報のイメージ 作成：ABLab宇宙天気プロジェクト

<ご案内> 熱中症予防情報を公開中

暑さ指数（WBGT）を表示するページを開設しております。WBGTは、気温だけでなく湿度などを加味した体感温度を表現する指数で、熱中症の危険度がわかります。パソコン向けページでは好きな地点を検索表示することが可能で、スマートフォン向けページではGPS機能で現在地の暑さ指数を手軽に表示できる形となっています。情報は毎日更新されます。学校現場など、この夏の熱中症対策にぜひご利用ください。



詳しくは当会HPへ！
スマホ・携帯でも閲覧できます
http://www.weathercaster.jp/heat_stroke/

聞かせて！
地域レポート

このコーナーではWCNの全国各地の
会員さまから、地域の特色あふれる
レポートをお届けします

夕日の佐渡入り

加藤直樹さん
(正会員)

私が暮らす新潟市は日本海に面しており、晴れた休日には海
辺に夕日を眺めに行きます。夕日が沈む方角は季節によって
変わります。新潟市から眺める場合、秋～冬は日本海に、
春～夏は佐渡に沈むように見えます。国立天文台では山など
の障害物がないと仮定して日の入り時刻を求めているため、
佐渡に沈む時の見かけの日の入り時刻は、発表時刻より3～6
分ほど早くなります。そのため、春～夏は少し早めに海辺に
向かうようにしています。日の入り前後は短い時間で空の色



熊谷琴葉さん
(正会員)

長崎県で生活をして3か月が経ちました。
通勤の道中に、海の匂いがする川と稲佐山がみえるお気に入りの場所があります。
どんな天気の日でもその場所を通して深呼吸をすると、心から幸せな気持ちになって「きょうも頑張ろう！」と思えます。
長崎県は天気、食、歴史など魅力がたくさんある街です。
地理的に雨の入り口にあたるので雨の予報がとても難しいですし、島が多いのでピンポイントで天気を当てるのにも苦労します。急傾斜地が多く平地が少ないことも気象予報士としてはとてもやりがいを感じる土地です。（地形に関して学ぶことが多いので、毎週末フィールドワークに出かけています笑）。
また野菜や果物、ちゃんぽん、皿うどん、ミルクセーキなど美味しい食べ物がたくさんあります。歴史はとても深く、何

長崎県は面白い！

年住んでも学びきれないのではないかとってしまうほどです。
長崎という、とびきり面白い土地で、天気を予報できる幸せを胸いっぱい感じながらこれから頑張っていきます！



地球沸騰化の時代に
気象キャスターができること



井田寛子さん（理事長）

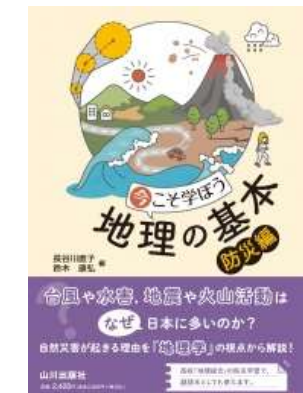


気象キャスターネットワークは設立20年を迎えました。
2000年代以降極端な気象現象が増え、防災情報も変化する中、災害報道が最も重要視されることは言うまでもありません。一方、去年は国内外共に年平均気温が観測史上最高となり、「“地球沸騰化”の時代」と言われる今、気象キャスターとして、異常気象を底上げしている気候



変動問題について言及することは、重要な責務のひとつだと考えます。意思表示として、「気象情報の中で気候変動についての言及を強化する」声明を発表し、当会からも多くの人に賛同いただきました。問題解決に向けて、気象キャスター・気象予報士のコミュニケーターとしての役割が求められています。

事務局スタッフ
おすすめ書籍のご紹介



山川出版社
(著・編)
長谷川直子 鈴木康弘
(著)
宇根寛 遠藤宏之
岡本耕平 平井史生

今こそ学ぼう地理の基本
防災編
2022年度より高校で新たに
必修科目として始まった
「地理総合」において、
「自然環境と防災」という
項目が設置された。教科書
で取り上げきれない内容を
補完しており、防災教育の
副読本としても最適の内容
となっている。

SNS公式アカウント一覧
最新情報をお届けします

X (旧Twitter)



フェイスブック



Instagram

